

タイトルの「MIKATA」とは、三方原の三方、利用者の皆様の味方、いろいろな角度からの見方の意味を含めました。

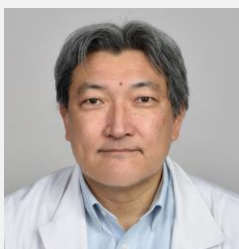
Feature

2024年4月より循環器センター発足！



この度、2024年4月から、循環器センター長を拝命しました。循環器センターは、心臓血管外科と循環器科の医師や、関連のパラメディカルを総称したものです。近年、心血管疾患の治療において、侵襲度の高い治療（開胸手術）から、低い治療（小開胸、経カテーテル治療）への移行がおきています。心血管疾患の患者さんにおいて、心臓血管外科と循環器科が密接に連携することによって、安全で最適な治療を提供することができます。そこで、循環器センターを冠して、チームとして患者さんの治療にあたっていきたいと考えております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

循環器センター長 若林 康

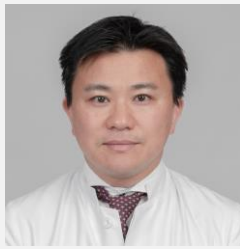


循環器センター長

若林 康（ワカバヤシ ヤスシ）

<認定資格>

日本内科学会認定医／指導医、日本循環器学会専門医、日本高血圧学会指導医／専門医、臨床研修指導医講習会修了、植込み型除細動機／ペースティングによる心不全治療研修履修



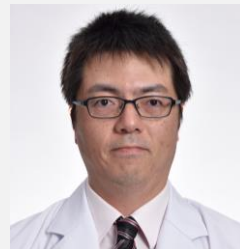
循環器副センター長

兼心臓血管外科 部長

浅野 満（アサノ ミツル）

<認定資格>

心臓血管外科専門医／指導医／責任者、日本外科学会外科専門医／指導医、日本循環器学会認定循環器専門医、経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVR）指導医、腹部ステントグラフト指導医



循環器科 部長

川口 由高（カワグチ ヨシタカ）

<認定資格>

日本内科学会総合内科専門医／認定医、日本循環器学会専門医、日本心血管インターベンション治療学会施設代表医／専門医、経カテーテルの大動脈弁置換術（TAVR）指導医／実施医

1

チーム編成

心臓血管外科スタッフ3名、循環器科スタッフ12名

ハートチーム：TAVI治療導入のため2017年に設立しました。循環器科医師、心臓血管外科医師、麻酔科医師、看護師（一般病棟、集中治療室、手術室）、医療技術士、理学療法士、心工コー技師、放射線技師、薬剤師、栄養士、また事務部の多職種メンバーで構成されています。ハートチームカンファレンスはひと月に2回開催し、現在は主に大動脈弁狭窄症症例の治療方針について多職種間で活発な議論が行われています。

心不全チーム：循環器科医師、看護師（C3、A4病棟）、理学療法士、薬剤師、栄養士の多職種メンバーで構成されています。心不全チームカンファレンスは週に1回開催し、入院中の心不全患者の治療方針や、退院支援に関して多職種間で話し合いを行っております。

また、当院独自の心不全手帳を作成し、退院後の心不全診療に役立てています。

循環器科	月	火	水	木	金
初診	中村 1.3.5週 高澤 2.4週	川口	若林	宮島	岡崎 1.3.5週 小田 2.4週
心臓血管外科	月	火	水	木	金
初診	—	浅野	—	宮原	夏目

2

センターの特徴

24時間体制での診療

- 大動脈弁狭窄症に対する経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVI）
- 大動脈瘤のステントグラフト治療
- 弁膜症、冠動脈疾患に対する小切開心臓手術（MICS）
- 経皮的左心耳閉鎖システム（Watchman）を用いた心房細動患者の塞栓予防
- 心原性ショック、重症心不全に対するインペラ（IMPELLA）補助循環用ポンプカテーテル
- 冠動脈の高度石灰化病変に対するロータブレーター、衝撃波血管内碎石術（IVL）カテーテル
- 心房細動に対するクライオアブレーション
- 心房細動アブレーション前のMDCT、MRIを用いた非造影左心房形態評価
- 冠微小循環障害を診断するためのCoroFlow
- 320列MDCTを使用した冠動脈疾患の診断
- FFR-CTを用いた、非侵襲的機能的な心筋虚血の評価

info

5月8日より面会制限解除



面会の人数、面会時間の制限を解除しました。引き続き感染対策のご協力をお願いいたします。

【面会時のお願い】

- 患者・面会者ともにマスクの装着と手指衛生の徹底
- 病棟にて面会者リストの記載
- 発熱（37.5℃以上）・咳・のどの痛みなど風邪症状の方及び同居家族に同様の症状がある方はご遠慮下さい※ご自宅で体温測定をお願いいたします

ご予約・お問い合わせ 地域医療連携室までご連絡ください

【連携室直通】0120-811-559 / 053-439-0001 【FAX番号】 053-439-0002

【受付時間】月～金：8時30分～19時00分 / 土：8時30分～13時00分 / 祝祭日は除く